

児童養護施設における子どものほめ方・叱り方

～小規模化の流れの中で～

児童養護施設では虐待を受けて入所する子どもや発達障害や知的障害等様々な障害を抱えて入所する子どもが多くなっています。さらに全国の児童養護施設の流れが小規模化に向かう中で、新たな課題も浮かび上がっています。今回のセミナーでは、複雑化する子どもの問題に対応するために子どもの存在を受け止める養育の土台づくりと職員の人材育成や多職種のチームケアのあり方に加え、コモンセンス・ペアレンティング(CSP)プログラムを施設で活かす方法などについて考えます。

【日 時】 2013 年 6 月 5 日 (水) 10:00～16:30

【会 場】 国立オリンピック記念青少年センター センター棟 101 号室

【対 象】 児童養護施設の方 および 関係職種の方

【定 員】 180 名 (定員になり次第〆切)

【受講料】 6,000 円 (賛助会員の方は 5,000 円)

時 間	内 容	講 師 (敬称略)
9:30～	受付開始	
9:50～	あいさつ	
10:00 ～11:00	【講 義Ⅰ】児童養護施設の現状と課題 児童養護施設の小規模化の流れの中で、制度や運営のあり方、ケアのあり方など、幅広く児童養護施設の抱える現状と課題について考えます。	武藤 素明 (二葉学園統括施設長)
11:00 ～12:15	【講 義Ⅱ】コモンセンス・ペアレンティングとは CSP を知ることで、施設の生活の中でどう使うかを考えます。	渡邊 直 (CSP トレーナーオブ トレーナー)
昼 食 休 憩		
13:30 ～16:30 *含:休憩 15 分	【シンポジウム】児童養護施設における子どものほめ方、叱り方 シンポジスト 木村 創 (幸保愛児園 児童指導員) 手島 ゆみ子 (クリスマス・ヴィレッジ 保育士) 渡邊 直 コーディネーター 武藤 素明	

【第 32 回 子どもの虐待防止セミナー 参加申込書】

2013/6/5

【名前（ふりがな）】	【CCAP 賛助会員*（いずれかに○）】 (1) 会員である (2) 会員ではない (3) 入会を申し込む
【受講票送付先 （ 自宅 ・ 勤務先 … いずれかに○ ）】 ■ FAX（<u>受講票の返信を FAX にて行いますので</u> <u>必ず FAX 番号をご明記下さい</u>）	【勤務先名称】 （所属機関と所属部署名までご記入下さい）
■ TEL（ 自宅 ・ 勤務先 … いずれかに○ ） *日中のご連絡が可能な番号をお知らせ下さい	
■ 住所（ 自宅 ・ 勤務先 … いずれかに○ ） 〒	【職 種】
	【受講料振込人名】

*このたびのセミナーと同時に CCAP 賛助会員にお申し込み頂きますと、会員料金でご参加いただけます。
入会ご希望の方は事務局までご連絡下さい。年会費は一口 5,000 円（4 月～翌 3 月の年度制）です。